

リハビリテーション学科(作業療法学専攻) シラバスの変更一覧

学年	ページ	科目名
2年	6	作業療法学専攻2年生 年間予定表
2年	37	病期別作業療法学実習 I

2024(令和6)年度 リハビリテーション学科 作業療法学専攻2年生 年間予定表

前期

	日	月	火	水	木	金	土							
4月	31	1	オリテ①	2	①	3	入学式	4	①	5	①	6		
	7	8	健康診断②	9	②	10	①	11	②	12	②	13		
	14	15	③	16	③	17	②	18	③	19	③	20		
	21	22	④	23	④	24	③	25	④	26	④	27		
	28	29	昭和の日	30		1		2		3	憲法記念日	4	みどりの日	
5月	5	こどもの日	6	振替休日	7	⑤	8	④	9	⑤	10	⑤	11	
	12		13	⑤	14	⑥	15	⑤	16	⑥	17	⑥	18	
	19		20	⑥	21	⑦	22	⑥	23	⑦	24	⑦	25	
	26		27	⑦	28	⑧	29	⑦	30	⑧	31	⑧	1	
6月	2		3	⑧	4	⑨	5	⑧	6	⑨	7	⑨	8	
	9		10	⑨	11	⑩	12	⑨	13	⑩	14	⑩	15	
	16		17	⑩	18	⑪	19	⑩	20	⑪	21	⑪	22	
	23		24	⑪	25	⑫	26	⑪	27	⑫	28	⑫	29	
7月	30		1	⑫	2	⑬	3	⑫	4	⑬	5	⑬	6	
	7		8	⑬	9	⑭	10	⑬	11	⑭	12	⑭	13	
	14		15	海の日	16	⑮	17	⑭⑮	18	⑮	19	⑮	20	
	21		22	⑭⑮	23		24		25		26		27	
	28		29		30		31		1	定期試験	2	定期試験	3	
8月	4		5	定期試験	6	定期試験	7	定期試験	8	定期試験	9	定期試験予備日	10	
	11	山の日	12	振替休日	13		14		15		16		17	
	18		19		20		21		22		23		24	
	25		26	再試験	27	再試験	28	再試験	29	再試験	30	再試験	31	
9月	1		2		3		4		5		6		7	
	8		9	臨床実習Ⅱ	10	臨床実習Ⅱ	11	臨床実習Ⅱ	12	臨床実習Ⅱ	13	臨床実習Ⅱ	14	
	15		16	敬老の日	17	臨床実習Ⅱ	18	臨床実習Ⅱ	19	臨床実習Ⅱ	20	臨床実習Ⅱ	21	
	22	秋分の日	23	振替休日	24	①	25	①	26	①	27	①	28	
	29		30	①	1	②	2	②	3	②	4	②	5	

2024(令和6)年度 リハビリテーション学科 作業療法学専攻2年生 年間予定表

後期

	日	月	火	水	木	金	土							
10月	29	30	①	1	②	2	②	3	②	4	②	5		
	6	7	②	8	③	9	③	10	③	11	③	12		
	13	14	スポーツの日	15	④	16	④	17	④	18	④	19		
	20	21	③	22	⑤	23	⑤	24	⑤	25	⑤	26		
	27	28	④	29	⑥	30	⑥	31	⑥	1	⑥	2		
11月	3	文化の日	4	振替休日	5	⑦	6	⑦	7	⑦	8	⑦	9	
	10		11	⑤	12	⑧	13	⑧	14	⑧	15	⑧	16	
	17		18	⑥	19	⑨	20	⑨	21	⑨	22	⑨	23	勤労感謝の日
	24		25	⑦	26	⑩	27	⑩	28	⑩	29	⑩	30	
12月	1		2	⑧	3	⑪	4	⑪	5	⑪	6	⑪	7	
	8		9		10		11		12		13		14	
	15		16	定期試験	17	定期試験	18	定期試験	19	定期試験	20	定期試験	21	
	22		23		24		25	結果発表	26		27		28	
	29		30		31		1	元旦	2		3		4	
1月	5		6		7	再試験	8	再試験	9	再試験	10	再試験	11	
	12		13	成人の日	14		15		16		17		18	
	19		20	臨床実習Ⅱ	21	臨床実習Ⅱ	22	臨床実習Ⅱ	23	臨床実習Ⅱ	24	臨床実習Ⅱ	25	
	26		27	臨床実習Ⅱ	28	臨床実習Ⅱ	29	臨床実習Ⅱ	30	臨床実習Ⅱ	31	臨床実習Ⅱ	1	
2月	2		3	臨床実習Ⅱ	4	臨床実習Ⅱ	5	臨床実習Ⅱ	6	臨床実習Ⅱ	7	臨床実習Ⅱ	8	
	9		10	臨床実習Ⅱ	11	建国記念の日	12	臨床実習Ⅱ	13	臨床実習Ⅱ	14	臨床実習Ⅱ	15	
	16		17	臨床実習Ⅱ	18	臨床実習Ⅱ	19	臨床実習Ⅱ	20	臨床実習Ⅱ	21	臨床実習Ⅱ	22	
	23	天皇誕生日	24	振替休日	25		26		27		28		1	
3月	2		3		4		5		6		7		8	
	9		10		11		12		13		14		15	
	16		17		18	卒業式	19		20	春分の日	21		22	
	23		24		25		26		27		28		29	
	30		31		1		2		3		4		5	

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング			
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	RO-2-TOT-08			
		●	●	●					
科目名	病期別作業療法学実習 I				単位認定者	齋藤 佑樹		試験(筆記)	100 %
対象学科 必修・選択 配当年次	OT	必修	2年	開講時期	通年	単位数	1 単位	評価の方法	
					授業形態	実習	授業時間数		44 時間
							授業回数		22 回
授業の概要	中枢神経障害に起因する疾患および神経筋・神経変性疾患の病態を理解するとともに、対象者の状態・病期に合わせた作業療法の治療原理、指導・援助方法について実習を通して修得する。								
到達目標	1. 中枢神経疾患の発生機序、障害像を説明できる。 2. 障害像、心理、環境など、複数の情報を統合し、望ましい支援内容を立案・説明できる。 3. 各病期での作業療法士の役割について説明できる。								
学修者への期待等	脳卒中をはじめ、臨床現場で出会うことの多い疾患・障害を扱います。主体的に授業に参加し理解を深めてください。								
回	授業計画				準備学修			担当	
1	中枢神経障害の概要：基礎知識の復習と支援の考え方				科目専用のノートを準備してください。(30分程度)			齋藤 佑樹	
2	脳卒中の作業療法①麻痺の回復とは：自然回復と行動変容の違い。行動変容に必要な条件				前回の授業の内容をノートに整理すること。(30分程度)			齋藤 佑樹	
3	脳卒中の作業療法②能力の向上とは：効果的な学習に必要な条件				前回の授業の内容をノートに整理すること。(30分程度)			齋藤 佑樹	
4	脳卒中の作業療法③環境調整とは：良循環を形成する環境調整の視点				前回の授業の内容をノートに整理すること。(30分程度)			齋藤 佑樹	
5	脳卒中の作業療法④急性期における作業療法士の役割(評価・治療の実際)				前回の授業の内容をノートに整理すること。(30分程度)			齋藤 佑樹	
6	脳卒中の作業療法⑤回復期における作業療法士の役割(評価・治療の実際)				前回の授業の内容をノートに整理すること。(30分程度)			齋藤 佑樹	
7	脳卒中の作業療法⑥生活期における作業療法士の役割(評価・治療の実際)				前回の授業の内容をノートに整理すること。(30分程度)			齋藤 佑樹	
8	脳卒中の作業療法⑦これからの脳卒中作業療法				前回の授業の内容をノートに整理すること。(30分程度)			齋藤 佑樹	
9	パーキンソン病① 発生機序と病態				「パーキンソン病」について概要を調べておくこと。(30分程度)			高橋 慧	
10	パーキンソン病② 評価、支援				前回の授業の内容を復習すること。(30分程度)			高橋 慧	
11	重症筋無力症 発生機序と病態、評価、支援				「重症筋無力症」について概要を調べておくこと。(30分程度)			高橋 慧	
12	多発性硬化症 発生機序と病態、評価、支援				「多発性硬化症」について概要を調べておくこと。(30分程度)			高橋 慧	
13	筋萎縮性側索硬化症 発生機序と病態、評価、支援				「筋萎縮性側索硬化症」について概要を調べておくこと。(30分程度)			高橋 慧	
14	ギランバレー症候群 発生機序と病態、評価、支援				「ギランバレー症候群」について概要を調べておくこと。(30分程度)			高橋 慧	
15	脊髄小脳変性症 発生機序と病態、評価、支援				「脊髄小脳変性症」について概要を調べておくこと。(30分程度)			高橋 慧	

回	授業計画	準備学修	担当
16	脳性麻痺総論	LMS内の授業資料を読んで予習してくる。(30分程度)	大橋 孝子
17	脳性麻痺各論(特徴と治療)	LMS内の授業資料を読んで予習してくる。(30分以内)	大橋 孝子
18	脳性麻痺児の作業療法	脳性麻痺総論、各論の学習内容を復習すること。(30分程度)	佐藤 綾
19	筋ジストロフィーの作業療法	「筋ジストロフィー」について概要を調べておくこと。(30分程度)	佐藤 綾
20	NICU入院児への作業療法と発達支援	「NICU」や「低出生体重児」について調べておくこと。(30分程度)	佐藤 綾
21	自閉症スペクトラム総論(作業療法評価)	「自閉症スペクトラム」について概要を調べておくこと。(30分程度)	佐藤 綾
22	自閉症スペクトラム各論(作業療法の実践)	総論内容を復習し、臨床像を理解しておくこと。(30分程度)	佐藤 綾
教科書	『リハビリテーション基礎評価学』潮見泰藏、下田信明編集、羊土社* 『標準作業療法学 専門分野 身体機能作業療法学 第3版』山口昇編、医学書院* 『PT・OTビジュアルテキスト 身体障害作業療法学1 骨関節・神経疾患編 第1版』小林隆司編、羊土社* *1年次購入済み		
参考文献	適宜紹介します		
備考	配付資料がある場合は、前日までにLMSに投稿します。印刷・PC上での閲覧どちらでも構いません。		

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

齋藤佑樹：総合病院に勤務しながら、急性期から生活期まで、様々な病期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、各期における作業療法評価・介入の実際について講義を行う。
高橋慧：地域の通所施設に勤務しながら、生活期の作業療法に携わってきた。これまでの臨床経験を活かしながら、高齢者に対する評価や介入の実際について講義を行う。